

第1回 地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会

参考資料2

【産業人材・確保育成プラン（仮称）】

- 1 産業人材確保・育成プラン（仮称）の概要..... 1
- 2 第10次静岡県職業能力開発計画（平成29～33年度）の概要..... 2
- 3 静岡県の高卒卒業生の進路と県内大学生の就職状況..... 3
- 4 静岡県の人口減少（社会減少）..... 4
- 5 都道府県別上場企業数、静岡県に本店がある上場企業..... 5
- 6 静岡県の「キラリと光る」主な企業..... 6

産業人材確保・育成プラン（仮称）の概要

第1 主旨・目的

- ◎労働力人口の減少により多くの産業で人材が不足、人材確保は喫緊の課題である
- ◎グローバル化やICT技術の進展等により高度な人材の育成が急務となっている
- ◎AIやロボットの導入により、産業構造、職業、就業形態は大きく変化していく
- ◎「仕事」は人生に重要であるが、「暮らし」との調和が今後より一層求められていく
- ◎若者の職業観を社会全体で育み、豊かな職業人生と経済の持続的成長を実現する

全産業を対象とした静岡県独自の産業人材確保・育成プラン

計画年度:平成29年度～33年度

第2 現状

(1) 雇用情勢

“75%の事業所で人材不足”

(2) 社会情勢

ア 労働力人口の状況

◎生産年齢人口の減少

2010年と比較して2030年には
生産年齢人口 45.5万人減、65歳以上人口 20.8万人増

◎県外流出の増加とUターン率

H28 大学入学者 16,890人 県内大学 4,716人 (27.9%)
県外大学 12,174人 (72.1%)
うち首都圏大学 6,792人 (40.2%)
H28 県外大学卒業者のUターン就職率 40.6%

イ 女性の就業状況

H24 有業率 25～29歳 男性 89.6% 女性 73.0%(▲16.6p)
30～34歳 男性 93.3% 女性 67.3%(▲26.0p)
45～49歳 男性 94.3% 女性 80.1%(▲14.2p)

ウ シニア(65歳以上)の就業状況

H27 65歳以上新規求職者 13,705人 (前年比 2.5%増)
65歳以上新規就職者 2,728人 (前年比 12.3%増)
就職率 19.9% (前年比 1.7%増)

エ 職種間格差の状況

H29.2 有効求人倍率 1.42倍
建設・採掘 5.13倍 福祉関連 3.99倍
輸送・機械運転 2.22倍 事務的職業 0.48倍

オ ICT、AI等の進展

ロボット、AIなどを導入している事業所の割合 7.3%
ロボット、AIなどの導入が必要と考えている事業所の割合 20.7%

カ 大企業志向の顕在化

H24 49.2%
300人以上企業に就職した新規学卒者(大学生)の割合 H26 54.0%
H28 60.4%

第3 基本理念

- ◎「働いてよし」「住んでよし」の環境をつくり、「ジャパニーズ・ドリーム」を実感できる働き方を実現
- ◎企業と労働者、男性と女性、働くことに関わるすべての人が、共に課題解決に取り組むことを支援

(1) 基本方向

1 県内産業の成長を担う人材の確保

3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

2 高度な知識と技術を持つ人づくり

4 郷土を担う子供の「生きる道」としての仕事学ぶ環境づくり

(2) 具体的な施策展開

人材確保		環境づくり	次代
県内	県外		
◎県内大学生の県内就職促進	◎県外大学生の県内就職促進	◎生産性の向上	◎教育現場と労働現場の連携強化
◎女性の活躍促進	◎大都市圏から県内への流入促進	◎働きやすい環境整備	
◎壮年盛期・熟期の活躍促進		◎魅力ある企業づくり	
◎障害者の活躍促進			
◎外国人の活躍促進			



産業構造の転換

魅力あるまちづくり

豊かな生活の実現

職業能力開発をめぐる 社会状況の変化と課題

1 産業の特徴

- ・製造業を中心に多彩な産業が展開
- ・製造業の動向に左右され、リーマン・ショック後の打撃を引きずる

2 雇用情勢の変化

- (1) 就業構造
 - ・就業者数の減少
- (2) 雇用情勢の変化
 - ・失業率の回復、高い求人倍率と人材不足

生産性の向上

労働力の確保

3 社会情勢の変化

- (1) 人口減少・少子高齢化
 - ・社会減少の拡大
 - ・若年者～勤労世代の流出
- (2) 高齢者
 - ・定年延長、継続雇用の進展
 - ・低い就職率
- (3) 女性
 - ・若年女性の県外流出
 - ・出産・育児・介護のための離職
- (4) 障害のある方
 - ・法定雇用率の未達成
- (5) 外国人
 - ・外国人労働者の増加と雇用する事業所の増加
- (6) グローバル化
 - ・企業の海外展開
 - ・訪日外国人の増加
- (7) ICTの進展

多様な人材の
活躍促進

技能の継承

成長産業分野
の人材育成

計画の特徴

失業者対策から人材確保・
育成対策への転換

自己実現を図るための
学びの場の提供
～学んでよし働いてよし～
ジャパニーズ・ドリーム

計画の方向性

県民誰もが活躍
できる環境づくり

成長産業に対応
した職業訓練の
高度化

ライフステージ
に対応した職業
能力の開発

計画の5本の柱

現場主義に徹した人材育成

- 自らの技術・技能を存分に発揮できる人材育成のため、現場を重視した学習機会を提供します。
- ①児童や生徒が企業等から学ぶ機会の提供(職場見学、職場体験、インターンシップ)
 - ②学生等が就職する企業の姿を知る機会の提供(インターンシップ、企業実習付き職業訓練)
 - ③在職者が現場を通して先端技術を学ぶ機会の提供(他社の現場での職業訓練、認定職業訓練)
 - ④再チャレンジを後押しする職業訓練の提供(企業実習付き職業訓練)

技術・技能を尊重する社会の実現

- 技術・技能の重要性や必要性を県民に理解してもらい、技術・技能を尊重する気運の醸成を図ります。
- ①子ども、若者の勤労観・職業観の醸成(WAZAチャレンジ教室)
 - ②技能者の技能レベル・社会的評価の向上(技能マイスターの認定、ものづくり競技大会の開催)
 - ③企業の技能継承に向けた取組への支援(県が企業内技能評価を認定)

多様な人材が能力を発揮できる環境づくり

- 全ての方が個々の特性やニーズに対応した能力開発ができる仕組みを整備します。
- ①女性の就労支援(託児サービス付き職業訓練)
 - ②障害のある方の就労支援(障害者雇用の理解を得られる実習付き職業訓練)
 - ③外国人の就労支援(日本語能力に配慮した職業訓練、外国人技能実習生への日本語講座)
 - ④壮年盛期・壮年熟期の方の就労支援(シニア等人材バンク、シルバー人材センター)

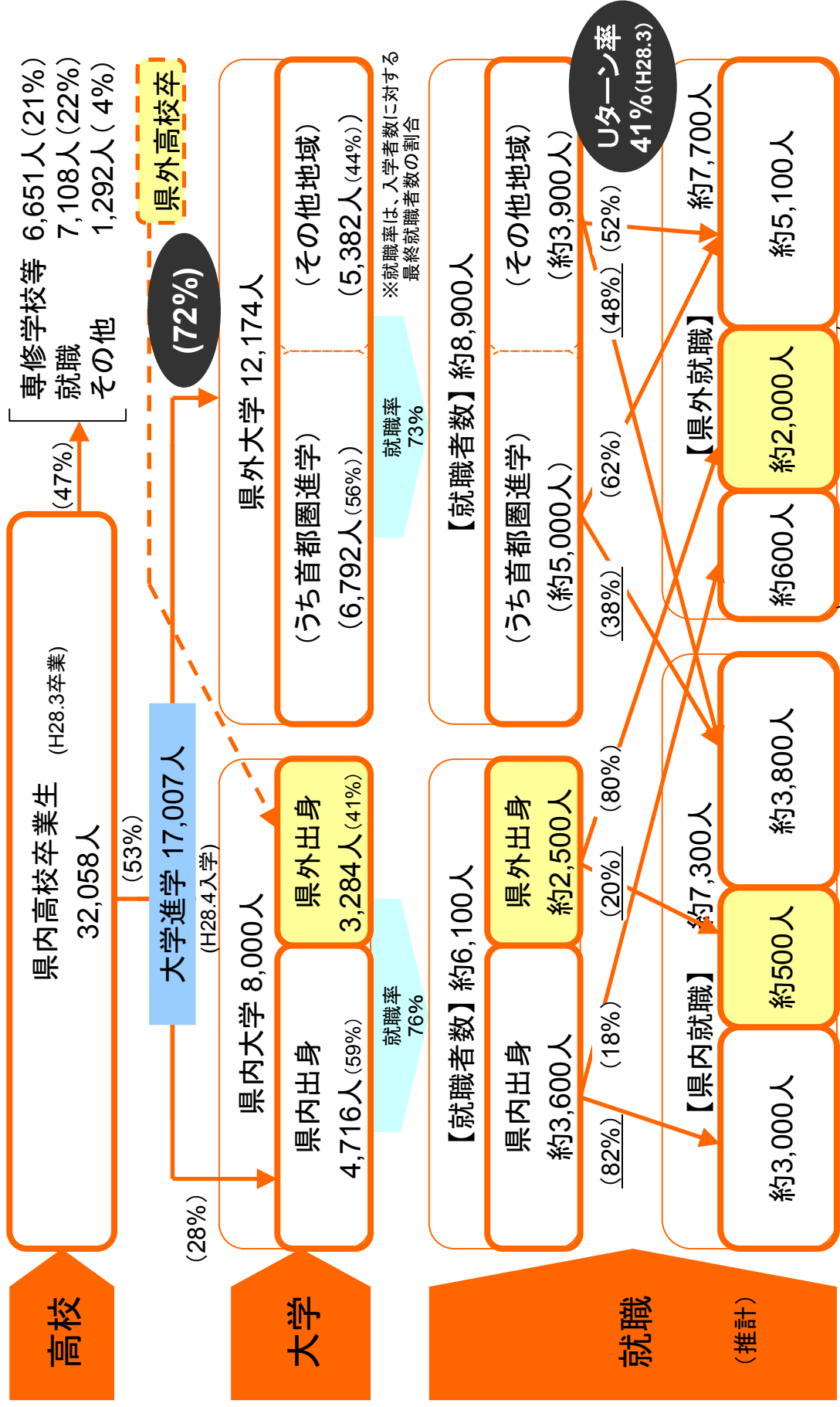
社会の変化に対応できる能力の習得

- 技術専門学校や農林大学校を人材育成の拠点施設としてその機能を高めるほか、企業、他の教育機関と連携し、社会の変化に対応できる人材の育成を推進します。
- ①若年者の技術・技能の習得(技術専門校の教育内容の高度化、農林大学校の専門職大学化)
 - ②成長産業分野の推進(ロボット制御、レーザー加工、観光、介護等への対応)
 - ③産学官連携の推進(企業や大学の協力による職業訓練、新産業集積クラスターの人材育成)
 - ④海外進出企業への支援(海外大学の学生の県内企業でのビジネスインターン)

ライフステージに対応した職業能力の開発

- 学齢期から定年後までの各ステージにおいて、自己実現のための学びの場を提供します。
- ①小学校～高校(経験を積みながら職業観を醸成)
 - ②高校卒業後(大学等で学術的・専門的内容の知識・技術の習得)
 - ③在職期(業務に必要な知識・技能の習得)
 - ④転職・復職期(転職・復職に必要な知識・技能の習得)
 - ⑤定年後(培った知識・技能を活かして社会に貢献)

静岡県の高校卒業生の進路と県内大学生の就職状況



県内大学卒業生のうち **42.6%** が県外就職

資料: 文科省「学校基本調査」(H28年度)および静岡県・(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアムの資料等をもとに、しずおか産学就職連絡会にて作成

静岡県の人口減少（社会減少）

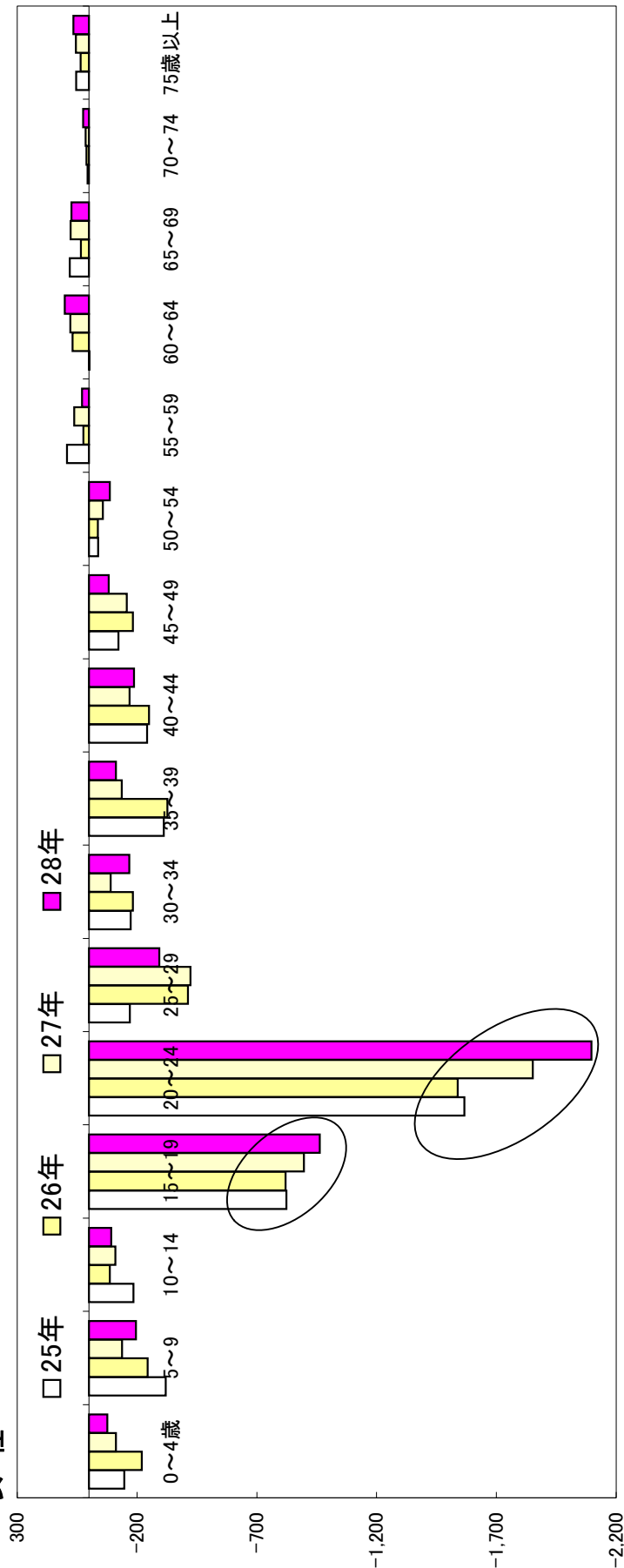
転出超過で、特に20～24歳の女性の転出超過が拡大傾向

転入超過人数合計（日本人移動者のみ）

住民基本台帳人口移動報告（総務省）

年度	総数		女性	
	15～19歳	20～24歳	15～19歳	20～24歳
H25	▲ 3,802	▲ 2,034	▲ 3,867	▲ 1,566
H26	▲ 3,727	▲ 2,056	▲ 4,129	▲ 1,539
H27	▲ 4,161	▲ 2,335	▲ 3,856	▲ 1,852
H28	▲ 6,390	▲ 2,827	▲ 4,058	▲ 2,097

(人) 女性



都道府県別上場企業数、静岡県に本店がある上場企業

○静岡県に本店がある上場企業数は 50 社（2016年4月）

No.	都道府県名	上場企業数
1	東京都	1,809
2	大阪府	438
3	愛知県	222
4	神奈川県	173
5	兵庫県	113
6	福岡県	79
7	埼玉県	66
8	京都府	62
9	静岡県	50
10	広島県	46
11	千葉県	45
12	北海道	41
13	新潟県	36
14	長野県	33
15	岐阜県	29
16	石川県	26
17	群馬県	22
18	富山県	22
19	宮城県	21
20	三重県	20
21	岡山県	20
22	栃木県	18
23	香川県	15
24	茨城県	13
25	福井県	13
26	山口県	13
27	福島県	11
28	愛媛県	10
29	滋賀県	9
30	和歌山県	9
31	大分県	9
32	鹿児島県	9
33	山形県	8
34	山梨県	8
35	高知県	7
36	徳島県	6
37	熊本県	6
38	宮崎県	5
39	沖縄県	5
40	青森県	4
41	岩手県	4
42	秋田県	4
43	奈良県	4
44	鳥取県	4
45	佐賀県	4
46	島根県	3
47	長崎県	1
	計	3,575



No.	上場市場	企業名	分類	2016修士・大卒採用数
1	東証一部	エフ・シー・シー	輸送用機器	12人
2		エンシュウ	機械	4人
3		河合楽器製作所	その他製造	18人
4		共和レザー	化学	11人
5		静岡ガス	電力・ガス	15人
6		静岡銀行	銀行	174人
7		清水銀行	銀行	63人
8		秀英予備校	サービス	43人
9		スクロール	小売	13人
10		スズキ	輸送用機器	585人
11		スター精密	機械	18人
12		TOKAIホールディングス	卸売	52人
13		東芝機械	機械	40人
14		ハマキョウレックス	陸運・海運・空運	7人
15		浜松ホトニクス	電気機器	62人
16		富士機工	輸送用機器	14人
17		焼津水産化学工業	食品	-
18		ヤマハ	その他製造	40人
19		ヤマハ発動機	輸送用機器	181人
20		ローランド ディー. ジー.	電気機器	9人
1	東証二部	ASTI	電気機器	11人
2		エンビプロ・ホールディングス	鉄鋼	-
3		ティーライフ	小売	4人
4		トーヨーアサノ	窯業	-
5		日本プラスト	輸送用機器	20人
6		はごろもフーズ	食品	14人
7		パルステック工業	電気機器	-
8		フジオーゼックス	輸送用機器	31人
9		マックスバリュ東海	小売	35人
10		村上開明堂	輸送用機器	6人
11		ユニバンス	輸送用機器	9人
1	東証マザーズ	キャンバス	医薬品	-
1	JASDAQ	アイ・テック	卸売	-
2		AFC-HDアムスライフサイエンス	食品	-
3		エイケン工業	輸送用機器	-
4		エッチ・ケー・エス	輸送用機器	4人
5		遠州トラック	陸運・海運・空運	8人
6		エンチャョー	小売	6人
7		協立電機	電気機器	10人
8		クレストック	その他製造	-
9		桜井製作所	輸送用機器	-
10		スルガ銀行	銀行	48人
11		静甲	機械	19人
12		ZOA	小売	4人
13		デイトナ	輸送用機器	-
14		天龍製鋸	金属製品	7人
15		マキヤ	小売	11人
16		ヤマザキ	機械	-
17		ユタカ技研	輸送用機器	16人
18		ヨシコン	不動産	7人
	計			1,631

注:その他、日本上場外国株 11

注:「-」は不明

静岡県の「キラリと光る」主な企業

1	(株)アイエイアイ 製造（小型産業用ロボ） 静岡市清水区	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボットアームの直線・回転駆動装置のシェアNO. 1 ・自動車業界のみならず、幅広い製造現場に製品を供給
2	(株)アマノ 製造（医療・福祉用具） 磐田市	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和41年、日本初の介護浴槽（天野式）を発明 ・ジョンソン・エンド・ジョンソンにOEM供給 ・日本グッドデザイン賞を4回受賞
3	(株)イノベタス 製造・販売（農産物） 富士市	<ul style="list-style-type: none"> ・世界最大級のオールLED完全閉鎖型植物工場 1日12,420株のレタス等を生産
4	臼井国際産業(株) 製造（自動車部品） 駿東郡清水町	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンディーゼル車用の高圧燃料噴射管で世界トップクラスのシェア ・BMW、ダイムラー、VW等欧州の有名メーカーにも納品
5	(株)エステック 製造（航空機部品） 駿東郡清水町	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機ジェットエンジンの配管部品を供給 ・近年では、ロケット（H-2 A・B）の部品も製造
6	柿島養鱒(株) 水産（養鱒） 田方郡函南町	<ul style="list-style-type: none"> ・ニジマス（富士山サーモン）生産量日本一 ・有名レストランや料理店に、一年を通じて安定供給
7	共和レザー(株) 製造業（表皮製品） 浜松市	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車内装用の合成皮革材の国内シェアNO. 1（70%） ・外国メーカーにも供給。世界シェアNO. 2
8	(株)佐藤工業所 製造（金属製品） 藤枝市	<ul style="list-style-type: none"> ・トンネルや超高層建築物用の型枠メーカーのパイオニア ・東京臨海副都心や東京都庁の建設にも参加
9	(株)Geolocation Technology 情報通信 三島市	<ul style="list-style-type: none"> ・IPアドレスからユーザーの位置を高精度に認識する技術を開発 ・アクセスを解析し営業活動を支援するシステムで特許を保有
10	セイリン(株) 製造（鍼灸鍼等） 静岡市清水区	<ul style="list-style-type: none"> ・直径0.1mmのステンレスワイヤーの加工技術で、世界一細い鍼（はり）を開発 ・鍼灸鍼の国内シェアは約50%
11	(株)時之栖 サービス（宿泊） 御殿場市	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で温泉施設やホテル10施設以上を展開 ・時之栖スポーツセンター（裾野・御殿場）はサッカーグラウンド12面と温泉・宿泊施設を備え、日本代表も利用
12	平成建設(株) 建設 沼津市	<ul style="list-style-type: none"> ・自社内で職人を育成、200人を超える高学歴（院卒含む）職人集団を形成 ・建築の内製化に取り組む企業としてメディアの取材も多数

※50音順